

大会名称: 第8回 東北学生バスケットボールリーグ

開催場所: 福島市国体記念体育館 Bコート
試合区分: No. 36 男子 1部 2次リ
期 日: 2007(H19)年10月12日 (金)
開始時間: 19:00
終了時間:

岩手大	86	59	富士大
-----	----	----	-----

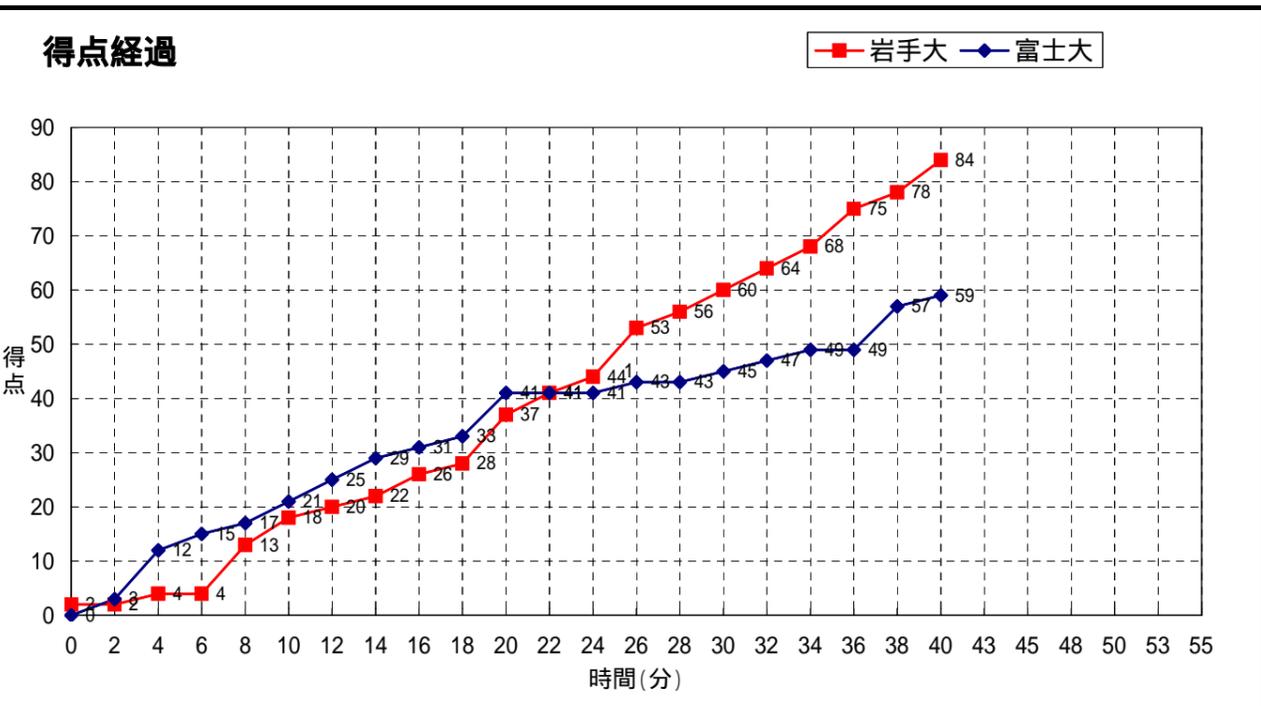
岩手大学 男子

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		TF	OR	DR					
4	*	石橋 拓	27	0	0	12	26	3	4	3	3	9	12	0	0	0	0	0
5	*	奥山 幸大	16	2	4	5	13	0	0	3	3	4	7	0	0	0	0	0
6	*	坂下 真悠	11	1	3	2	4	4	5	2	0	1	1	0	0	0	0	0
7	*	阿部 匡宏	13	2	3	3	3	1	2	1	2	8	10	0	0	0	0	0
8		奥山 史章	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	*	野上 淳史	17	3	7	4	9	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0
10		佐々木 大輔	2	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
12		石浦 理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13		戸澤 蓮洋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14		伊藤 浩道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15		外崎 容史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		藤井 克磨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	0		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HC		栗林 徹									2	3	5					
合計			86	8	18	27	56	8	11	10	11	28	39	0	0	0	0	0
				44.4%		48.2%		72.7%										

富士大学 男子

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		TF	OR	DR					
17	*	久保 壮平	8	1	4	2	5	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0
4		小嶋 力	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	*	児玉 佑介	18	0	0	8	15	2	2	4	5	6	11	0	0	0	0	0
8	*	金 相赫	8	2	8	1	5	0	0	3	0	8	8	0	1	0	0	0
9		佐藤 伸光	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	*	目時 渡	2	0	0	1	4	0	0	2	1	2	3	0	0	0	0	0
11		伊藤 誠太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12		砂子田 大輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	*	村上 浩一	15	1	5	5	10	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0
15		渡部 正恭	2	0	0	1	3	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0
16		伊藤 翔太	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
21		小林 栄喜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24		奥山 裕輝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33		高橋 康道	4	0	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
99		鈴木 嗣斉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HC		金 亨俊									2	6	8					
合計			59	4	18	21	45	5	5	16	9	25	34	0	2	0	0	0
				22.2%		46.7%		100.0%										

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長



ゲームレポート

前半は両者共、シュートの入れ合いになる。第3ピリオド、岩手大は#5奥山のスリーポイントで流れを掴み、そのまま一気に得点を重ね富士大の追い上げを振り切り、86 - 59で勝利した。

第1P 両チーム共にマンツーマンディフェンスで試合を開始。富士大はチームの大黒柱である#6児玉が得点を重ねる。対する岩手大は#4石橋を中心に攻撃を仕掛けるが、富士大のディフェンスに思うように点数を伸ばすことができない。しかし、残り2分から得点を重ね、3点差に詰めより、第1ピリオドを18 - 21で富士大のリードで終える。

第2P リードしているものの、突き放したい富士大は#33高橋を投入する。センター#6児玉のインサイドプレイ、#13村上のミドルシュートで一時点差を7点と広げる富士大だが、対する岩手大も#4石橋のインサイドプレイで富士大に喰らいつく。そして岩手大は残り30秒で#7阿部がスリーポイントのバスケットカウントを決める。しかし、点差は41 - 37の富士大4点リードで前半終了。

第3P 開始2分、岩手大#7阿部のミドルシュートで41 - 41の同点にする。さらに岩手大#5奥山のスリーポイントで逆転に成功。その後、波に乗る岩手大は連続スリーポイントで富士大を突き放す。対する富士大は#6児玉を中心に攻めるがミスが続き、このピリオドを45 - 60、岩手大15点リードで終える。

第4P 第4ピリオド始め、両チーム共お互いに思うように得点が伸びない。そんな中、岩手大は#9野上のスリーポイント、#6坂下のバスケットボールカウントで波に乗り、チームを盛り上げる。富士大は岩手大の前に力尽き、点差を詰めることができないまま、86 - 59の岩手大が貴重な勝利を飾った。